



国際ロータリー第2790地区 第6分区

2010~2011

東金ロータリークラブ会報

2010-2011 国際ロータリーのテーマ



地域を育み、大陸をつなぐ

2009~2010 年度

国際ロータリー会長 Ray Klinginsmith
 第2790地区ガバナー 織田 吉郎
 第6分区ガバナー補佐 小川 秀二
 東金ロータリークラブ会長 小林 信雄
 幹事 市東弥寿雄
 クラブ委員長 豊福 豊次

創 立 1959年(昭和34年)9月15日
 R I 承認 1959年(昭和34年)10月17日
 例 会 日 火曜日 12:30~13:30
 例 会 場 東金商工会館 4階
 Web サイト <http://www.togane-rc.jp/>
 事務所 千葉県東金市東岩崎1-5 東金商工会議所内
 TEL 0475-52-1101(代) FAX 0475-55-5766
 E-mail info@togane-rc.jp

2011年(平成23年)1月25日 第52巻 第25号 通巻第2491号

第2491回例会 1月25日 12時30分点鐘：例会場

今週の合唱〈それでこそロータリー、四つのテスト〉

- ① 開会宣言と点鐘 ②お食事(竹田屋) ③会長挨拶
 ④幹事報告 ⑤委員会報告 ⑥卓話 飯田剛士東金警察署長
 ⑦ニコニコBOX発表と出席報告 ⑧閉会宣言と点鐘

前回の記録(1月18日)

◆会長挨拶

小林 信雄会長

「キツネとオオカミ」 あるところに、じ

立春というには、まだ早く突然に雪が降ってきて、この辺りでは瞬時に雪が積もったのでびっくりしました。

陰暦1月は睦月、人々が往来して親しみ睦ぶ月という語義で用いられてきたと歳時記にあります。

メンバーの皆様には、新年会などでお疲れのことと思いますが、お身体に注意して「職業奉仕」のもとに仕事に頑張ってください。

さて、先週は東金ビュー RC との新年合同例会にご出席頂きお疲れ様でした。

2月15日にはIM、3月12日には成田空港南 RC との合同移動例会があります、幹事から詳細な説明があると思います。

ロシア文学者の宮川やすえさんから頂戴した「ロシア民話選」という本を読んでマクレガーの行動論理について思い出したことがあります、それは普通の間人は騙されやすいということです。



いさんとばあさんが住んでいました。

「ばあさんや、弁当を作っておくれ。

そりに山盛り魚をとってくるからな」

じいさんが川へ行くと、面白いほど

漁がとれました。じいさんはそりにい

っぱい魚を積んで、帰り始めました。ふと見ると、

道の真ん中にキツネが一匹倒れています。

じいさんがそりから降りてそばへ行っても、

ピクリとも動きません。「しめしめ、死んでいるら

しい。ばあさんのえりまきにぴったりだ」

じいさんはきつねを魚の山の上に放り上げると、

うしろもみずに、そりを飛ばして帰りました。

ところが、きつねは死んではいませんでした。

ちょろりちょろりと目を開けて、じいさんを見て

いましたが、じいさんがうしろを振り向か

ないのがわかったと、その上から魚を一匹

ずつ落としはじめました。みんな落として

しまうと、自分もぴよんと飛び降りました。

(続く)



◆幹事報告

市東 弥寿雄幹事

・2月15日(火)14:00～18:00 東金文化会館『IM』

・2月18日(金)インターアクト 東天紅サテライト 23 階

◆誕生祝い

菅原 實会員

◆結婚祝い

古川秀夫会員



◆卓話

豊福 豊次会員

地球温暖化防止—森林の役割

ロータリー活動の柱として、環境問題を取り上げ、地域の課題、また世界的課題として、取り組んできた。特に、織田ガバナーは環境問題をテーマに次世代の若い人達を対象に模擬国連を開催するなど熱心である。

「地球温暖化」は人類をはじめとする生物界全般に深刻な影響を与えることが指摘されており、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出削減は人類共通の課題である。

第3回気候変動枠組条約の締結国会議 COP3 において京都議定書が採択され、日本は温室効果ガス6%の削減を約束し、そのうち3.8%を森林吸収量として算入することが認められました。ただし適正に管理された森林に限られている。

我が国の森林面積は 2512 万 ha で国土の 67%を占め (CO2 吸収量 9700 万トン)、そのうち杉、檜、松などの人工林が 40%である。ちなみに千葉県は 16 万 24ha で県土の 30%を占め、人工林は国全体と同じである (CO2 吸収量 28,000 トン)。

その森林は、戦後から 40 年代半ばまで植林された森林が 80%で、木材価格の低迷、人手不

足から十分な管理がされずに、間伐や枝打ちなどの手入れを必要としている。

それでは、具体的に森林の CO2 の吸収量は、もっとも吸収量の多い樹齢 16～20 年生で ha 当たり年間、杉 20t、檜 17t、松 12t、櫟など広葉樹 8～4 t ある。

私たちの生活と比較してみると、人間一人が呼吸により排出する年間 CO2 は 50 年生(20 年生の 2 分の 1)杉 45 本、自家用車の排出量、杉 323 本、平均的な家庭の電気・ガス等の使用量及び自動車の排出量は杉 913 本で吸収できます。



このように温室効果ガスの削減に役立っているのみならず、森林本来の目的は木材生産であり、その他に公益的機能として、水資源の確保、風水害等の災害防止など貴重な資源である。

- 【参考】①県産木材を利用した木造建築物の CO2 固定量認証制度、県産材 50%以上使用 住宅ローン金利 1.2%減(千葉銀、千葉興銀)
②県産木材を使用した新築住宅 最大 50 万円助成
③公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律



☆誕生祝い、ありがとうございました

・・・菅原 實会員

◆出席率

会 員	出席者	出席率
25名	17名	68%
1月18日	コインBOX 2,361円	



欠席連絡は、前日までに事務局宛に、電話、FAX、Eメールにて、お願い致します。
(緊急の場合は当日10時までに) メーキャップ先への事前連絡もお忘れなく
電話 0475-52-1101 FAX 0475-55-5766 E-mail: info@togane-rc.jp



Togane Rotary Club